

ファイブポイントヨタ労組からのメッセージ

勝利に向っての闘い、正義のための闘争へ

フィリピントヨタ社から不当に解雇された二二三名の労働者は、二〇〇一年の違法解雇以来闘争を持続してきました。その上トヨタは、組合TMP CWAを破壊し、瓦解させ、さらにTMP CWAの執行委員と組合員を抑圧することを策動して、パラニャーケ市の首都圏地方裁判所に刑事事件を提訴したのです。この刑事事件は、組合承認を求める労働者の一〇年余の闘争と、不当解雇に対する真の正義を求める闘いの一環となってきました。トヨタは、この刑事事件を提訴すれば労働者の統一をへし折り、決意をそぎ落とすことが出来るはずだと思ひ込んで、提訴したのです。

十二年以上に亘りTMP CWAの組合員達は、でっち上げ刑事事件など、解雇労働者に対するトヨタのあらゆる不当労働行為と不当な攻撃に立ち向かい、そして不当解雇に対する真の正義を求めて、毎日毎日、支え合い闘ってきました。

TMP CWAは、このでっち上げ事件の公判が行われる都度、十八名の被告労働者の結末のもとに、裁判所前でトヨタの悪巧みを暴露してきました。このような闘いが十二年以上に亘る組合と被告組合員達の命となり、彼等は闘い続けて真の正義をかち取るうという決断に決して挫けなかったのです。だが、最大の敵さえも踏みつける勝利を彼等にもたらしたものは、真の組合主義と国際連帯の核心ともいえる、労働者の結束でした。この結末は、やはり勝利を達成していく武器の一つに違いありません。

しかしまた、労働者の闘いはトヨタによるでっち上げ刑事事件に対する彼等の勝利をもって終るものではありません。我々は、二三七名のトヨタの不当解雇労働者の正義のために闘争し続けなければなりません。我々は、この闘いにも、刑事事件で経験したように、労働者の助け合いと強力な連帯によって、国際的に勝利していくことが出来ると信じています。

私達は、真の国際連帯精神のもとに生きてゆこうではありませんか。TMP CWAの闘争と、全ての国の労働者の闘いを継続するために、私達全てが団結し、手を携えてゆこうではありませんか。

真の正義と社会的公正のための闘いを！

国際連帯万歳！

TOYOTA MOTOR PHILIPPINES
CORPORATION WORKERS ASSOCIATION
(TMP CWA フィリピントヨタ労組)

二〇一三年六月二一日